

放課後等デイサービス事業所における自己評価表

公表:令和 6 年 2 月 29 日

記入年月日:令和 6 年 2 月 26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	事業所事態はとて広いとは言えないので、身体を動かす遊びのときには近くの広場や公園などに出かけ遊んでいる。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	基準配置を満たしているが部活動などで帰宅時間が合わさってしまうときは、送迎上人が足りないと感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	半身の不自由な子がいるが、トイレや取っ手などでバリアフリーはされていないが今後手すりを付けたり、段差を低くするなどの工夫はしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4		月2回の全体会議と、毎日の支援前ミーティングにおいて支援の振り返りなどを行っている。またイベントが行われると、その都度指導員で集まり反省会などを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		保護者様の意見を参考に正社員会議、全体会議などで改善策を話し合っいき子どもたちの過ごしやすい環境を考えている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		ホームページやワムネットに掲載している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	今現在は第三者の意見を受けていないので、今後第三者の意見を取り入れていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		愛知県内の療育研修に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	毎回の個別支援計画作成時期に、保護者や本人のニーズや課題の聞き取りは行っている。それらアセスメントから職員で担当者会議を行い、個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	現在標準化されたアセスメントツール導入を検討中
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		全体会議、支援会議においてイベントなどの活動の計画を立て、イベントの目的などを一緒に立てている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		運動、SST、調理、制作にプラスで季節の行事などに活動を分け、計画時に偏りがないようにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		支援を行う前に指導員間でミーティングを行い、前日や当日来所する児童の課題や伸ばしていきたい部分を話し合っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		集団遊びを行うこともあるが、子どもたち一人一人の行いたいことも大切につつ日々計画を立てている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		毎日、支援開始前に打ち合わせを行い、支援内容や役割、支援の注意点を確認している。参加できない職員には書面で確認をしてもらっている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		毎日支援後の情報共有は行っており、ケア記録に記載をしている。参加できない職員にはケア記録を閲覧してもらっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	支援記録を記入するシステムを導入しており、毎日の記録を記入後職員全員に共有し、日々の支援前の打ち合わせ時に検証、改善を行っている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		モニタリング時には支援者全員で事例検討を行い検証している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2		ガイドラインに沿って基本活動を組み合わせ合わせて行っている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		児童発達管理責任者や直接支援に関わる児童指導員が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6		児童から月末月初に月の学校予定などを預かり月の予定を把握を行っている。不明点については児童や学校に聞いて予定の把握を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1		現在受け入れ児童なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	高学年事業所といった形態であることから、保育園、幼稚園などの情報共有はしていない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	福祉サービスに移行するといった児童がいないので、移行する児童がいるようであれば情報まとめて提供できるように行っていききたいと思う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	研修には参加し、事業所内の職員に共有しているが、困難事例などについて今後助言を求めていけるようにしていく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	以前は広場などに行く際にその場で遊んでいる地元の友達と一緒に遊んでいることがある事があったが同年代の児童との交流は利用児童の希望もありしていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2		法人役員が構成員を行っており、法人全体でも積極的に参加をしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		日々の送迎時に事業所での様子などを伝えている。日々成長する中での子どもの困り感などの話を伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		コロナ禍以降保護者様向けの研修は行えていないが、ご相談においては個別に対応している。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		契約時や内容に変更があった時に保護者への説明は行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		保護者からの相談には事業所内相談や、家庭内連携を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	コロナ禍以降開催を見合わせているが、少しずつ保護者参加の活動も再開してきている。更に保護者同士が連携できるような機会を作っていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		体制の整備は出来ており、苦情については迅速に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		月初に通信を通して先月行ったイベントで頑張っている姿の児童の写真などを貼ったりしてどのようなイベントを行っているのか発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5		写真の取り扱いや送迎に関わる事項など、ご家庭ごとに合わせた個人ファイルを作成している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		持ち物表やチャックリストなどの視覚的支援を用いて行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	24年度に地域連携としての活動を計画している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	年度始めに各家庭に配布をし周知している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	年に2,3回防災訓練を通してどの様に動いていくのか確認している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	年に2回ほど、研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	事前に周知はしている。実行しなくてはならなくなった際には必ず保護者様に共有している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	保護者方のアレルギーに対する聞き取りを行い活動時にアレルゲンを摂取しないように指導員の情報共有をしている。医療機関からの必要な指示書は提出はない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	月毎にヒヤリハットを制作して事業所内で共有している